

資料①- 2

社会福祉士部会活動報告資料

令和5年度 枚方市地域包括支援センター 社会福祉士部会 活動報告

1. 社会福祉士部会の開催（毎月定例開催）

開催日時・場所	議 案 内 容
4月21 日(金) 10時00分～ 保健センター	1.市役所より 特になし 2.各チームの取り組みについて ○権利擁護チーム 高齢者虐待介入ネットワーク会議、高齢者虐待に関する支援者向け小冊子の進捗状況、 ひらかた権利擁護成年後見センターとの連携について ○消費者被害対策・事業チーム 消費生活センターとの意見交換、消費者被害に関する連携事例打診、 徘徊高齢者SOSネットワーク、見守り110番事業について ○認知症施策検討チーム（報告） 3.その他（お知らせ・情報交換） 徘徊高齢者SOSネットワーク登録時の写真について、チーム会議の日程、部会の会場について
5月19日(金) 10時00分～ 保健センター	1.市役所より 特になし 2.各チームの取り組みについて ○権利擁護チーム 高齢者虐待に関する支援者向け研修資料の進捗状況 ○消費者被害対策・事業チーム 消費生活センターとの連携、見守り110番便りについて ○認知症施策検討チーム（報告） 3.その他（お知らせ・情報交換） 徘徊高齢者SOSネットワーク登録時の写真について、 枚方市フィールドソーシャルワーカーズのお知らせ、特殊詐欺啓発資料について

開催日時・場所	議 案 内 容
6月16日(金) 10時00分～ 保健センター	1.市役所より 認知症ケアパスについて 2.各チームの取り組みについて ○権利擁護チーム ひらかた権利擁護成年後見センターとの連携、高齢者虐待に関する支援者向け小冊子進捗状況、 高齢者虐待に関する支援者向け研修資料の進捗状況 ○消費者被害対策・事業チーム ○認知症施策検討チーム（報告） 3.その他（お知らせ・情報交換） 消費生活センターとの連携報告、特殊詐欺事例の共有
7月21日(金) 10時00分～ 保健センター	1.市役所より 枚方警察より報告 2.各チームの取り組みについて ○権利擁護チーム 枚方市地域連携ネットワーク協議会について ○消費者被害対策・事業チーム 徘徊高齢者SOSネットワーク広域発見連携の発動、枚方市消費者安全確保地域協議会について、 国民生活センターからの情報共有について ○認知症施策検討チーム（報告） 3.その他（お知らせ・情報交換） 消費者被害の情報共有
8月19日(金) 10時00分～ 保健センター	1.市役所より 特になし 2.各チームの取り組みについて ○権利擁護チーム 高齢者虐待介入ネットワーク会議、高齢者虐待に関する支援者向けの研修について ○消費者被害対策・事業チーム 徘徊高齢者SOSネットワーク、枚方市消費者安全確保地域協議会について、 消費生活センターから詐欺・訪問販売対策グッズのアイデア募集について ○認知症施策検討チーム（報告） 3.その他 見守り110番事業の新規依頼について

開催日時・場所	議 案 内 容
9月15日(金) 10時00分～ 保健センター	1.市役所より 徘徊高齢者SOSネットワーク広域連携の試行運用開始に伴う確認 2.各チームの取り組みについて ○権利擁護チーム 高齢者虐待介入ネットワーク会議、高齢者虐待に関する支援者向けの研修について ○消費者被害対策・事業チーム 見守り110番事業について、枚方市消費者安全確保連絡協議会の報告 ○認知症施策検討チーム（報告）
10月20日(金) 10時00分～ 保健センター	1.市役所より 高齢者虐待介入ネットワーク会議への協力の経過報告 2.各チームの取り組みについて ○権利擁護チーム 高齢者虐待介入ネットワーク会議、高齢者虐待に関する支援者向けの研修について、 「こうけんひらかた」からの事例依頼 ○消費者被害対策・事業チーム 消費生活センターとの連携、見守り110番事業について、 徘徊高齢者SOSネットワーク事業、チーム会議について ○認知症施策検討チーム（報告）
11月17日(金) 10時00分～ 保健センター	1.市役所より 特になし 2.各チームの取り組みについて ○権利擁護チーム 高齢者虐待介入ネットワーク会議について →11月21日 14時～15時半 内容：事例集作成に向けた検討 ○消費者被害対策・事業チーム 徘徊高齢者SOSネットワーク事業、見守り110番事業について ○認知症施策検討チーム（報告）

開催日時・場所	議 案 内 容
12月15日(金) 10時00分～ 保健センター	1.市役所より 特になし 2.各チームの取り組みについて ○権利擁護チーム 高齢者虐待介入ネットワーク会議、高齢者虐待に関する支援者向けの研修について ○消費者被害対策・事業チーム 徘徊高齢者SOSネットワーク事業、見守り110番事業について ○認知症施策検討チーム（報告） 3.その他 次年度部会長について
1月19日(金) 10時00分～ 保健センター	1.市役所より 消費者被害防止キャンペーン(2月21日開催)への参加について、 特殊詐欺情報のFAX対応に関する意見確認、 みまもりあいステッカー事業等に関する意見確認、 徘徊高齢者SOSネットワーク事業でのコンビニ対応に関する意見確認 2.各チームの取り組みについて ○権利擁護チーム 高齢者虐待に関する支援者向けの研修について、高齢者虐待に関する支援者向け小冊子進捗状況 ○消費者被害対策・事業チーム 見守り110番事業について、JAへの事業依頼について ○認知症施策検討チーム（報告） 3.その他 次年度部会チームについて

開催日時・場所	議 案 内 容
2月16日(金) 10時00分～ 保健センター	1.市役所より 公開講座「ヤングケアラーと様々な支援」(3月16日開催)についての案内 2.各チームの取り組みについて ○権利擁護チーム 高齢者虐待介入ネットワーク会議の報告、来年度の方向性の報告、 高齢者虐待に関する支援者向けの研修について、部会内で内容の確認、 高齢者虐待に関する支援者向け小冊子進捗状況、 枚方市地域連携ネットワーク協議会(1月19日開催)の報告と次回2月27日への参加予定報告 ○消費者被害対策・事業チーム 消費者被害防止キャンペーン(2月21日開催)への参加予定、見守り110番事業の様式について ○認知症施策検討チーム(報告) 3.その他 次年度の事業計画、チーム編成、施設空き情報担当者について、 施設空き情報の入力について、海外から固定電話へのアプローチ止めに関する情報共有、 新聞からの強い勧誘に関するケースの情報共有
3月15日(金) 10時00分～ 保健センター	1.市役所より 医師会による医師会会員向けアンケート結果報告(成年後見に関する内容)、 行政書士会「コスモス」の活動のお知らせ・パンフレット配布 2.各チームの取り組みについて ○権利擁護チーム 高齢者虐待に関する支援者向け小冊子を作成、高齢者虐待に関する支援者向け研修の協議、 枚方市地域連携ネットワーク協議会(2月27日開催)の報告 ○消費者被害対策・事業チーム 見守り110番事業協力店舗に係る4月からの通報票様式の変更について、 令和6年度事業計画に関して ○認知症施策検討チーム(報告) 3.その他(お知らせ・情報交換) 令和6年度事業計画、各チーム取り組み、チーム編成決定、 施設空き情報の記載に関する注意、4月の確認時の対応に関して

2、社会福祉士部会の活動

権利擁護チームの取り組み

(1) 高齢者虐待介入ネットワーク会議の開催

令和4年度から引き続き、「顔の見える関係」の構築、連携を深めることを目的とし、意見交換を活発に行えるよう下記のとおり開催した。令和5年度は高齢者の身体に接する機会が多く、虐待を早期発見する可能性が高い訪問介護事業所の職員を招いた。

日時：令和6年1月29日（月）14:00～15:30（中部ブロック）

令和6年2月2日（金）14:00～15:30（南部ブロック）

令和6年2月5日（月）14:00～15:30（北部ブロック）

令和6年2月8日（木）14:00～15:30（東部ブロック）

参加者：枚方市訪問介護事業者会、枚方市介護支援専門員連絡協議会、地域包括支援センター、市職員

※少人数での開催により活発で内容の濃い意見交換ができたことから、次年度も少人数で実施予定

(2) 枚方市地域連携ネットワーク会議への参加（前年度4回）

成年後見制度利用促進計画に基づき令和3年7月1日に設置された中核機関「ひらかた権利擁護成年後見センター」が主催する標記会議及び相談支援部会に地域包括支援センターから2名が代表で参加し、権利擁護・成年後見に係る支援に関わる各関係機関との関係構築・情報提供・意見交換を行った。また、ひらかた権利擁護成年後見センターが事例集を作成するに当たり事例提供等を行った。

(3) 虐待防止啓発資材等の作成・見直し

ケアマネジャー等の支援者が使用することを想定し、成年後見制度の利用を含む支援に役立つ資源等をまとめた冊子を作成した。令和6年度に各地域包括支援センターが支援者に対して配布を予定している。

(4) 高齢者虐待に関する支援者向けの研修について

令和6年度の研修開催に向けて、早期発見・報告を目指す内容を中心とした研修資料を作成した。

消費者被害対策・事業チームの取り組み

(1) 消費者被害対策の検討

消費生活センターと共同で作成した「訪問勧誘お断りステッカー」「マグネット」「見守り対応マニュアル」「令和6年度カレンダー」のほか、消費者被害対策に関する啓発物を地域住民や介護保険事業所に配布した。

消費生活センターと消費者被害対策・事業チームで意見を交換し、消費生活センターの取り組みや対応の確認を行った。また、各地域包括支援センターが消費生活センターと連携した事案については社会福祉士部会の中で共有するとともに、消費生活センターとの関係構築に努めた。また本年度、消費生活センターは高齢者を対象としたグッズ作成を検討しており、社会福祉士部会で募ったグッズ案を消費生活センターに提出した。

(2) 消費者安全確保地域協議会への参加

消費者被害対策・事業チームから3名が参加し、消費者安全確保地域協議会を通じて構成団体（消費生活センター、警察、弁護士会、司法書士会、枚方市老人クラブ連合会、枚方市社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、市関係課職員）と見守りネットワークの強化を図った。また、事案対応の連携時に地域包括支援センター職員が感じた疑問点等を会議内で構成団体に対して確認した。今後も継続して参加予定。

令和6年2月21日に消費者被害防止キャンペーンが開催されたため、同協議会の構成団体としてティッシュ配布に参加した。

(3) 見守り110番事業（高齢者の見守り活動）

認知症や気になる高齢者など支援や対応の必要性がある高齢者の早期発見、早期支援を目的として、地域の様々な店舗に協力を呼びかけ見守りネットワークの構築に努めた。平成24年4月から事業を開始し、年度ごとに評価分析を行っている。（別紙参照）協力店舗には「高齢者見守り110番」のステッカーの貼付をお願いしており、令和6年度はJA（農協）にも呼びかけを行い、枚方市内の全店舗が本事業に協力してくれることになった。

(4) 枚方市徘徊高齢者SOSネットワーク事業

超高齢社会に伴い、徘徊して行方不明となる高齢者が増加している。本事業では介護保険事業所と連携することで、搜索のネットワークを構築している。警察による搜索の補助的機能を担う取り組みとして平成26年4月に事業を開始しており、年度ごとに評価・分析を行っている（別紙参照）。令和6年度も引き続き、周知啓発に努める。

その他

枚方市のホームページに掲載されている市内の施設（グループホーム・ケアハウス・有料老人ホーム・高齢者向け住宅・小規模多機能型居宅介護施設）の空き情報に関して、毎月全施設に確認した上で情報を更新することで、必要に応じて相談者に情報提供を行った。

【見守り110番】便い

高齢者(要援護者)の見守り活動

いつもお世話になりありがとうございます。

地域の皆様にご協力をお願いしている【見守り110番】の令和5年度活動報告をさせていただきます。

裏面には、通報状況とその後どのように対応したのかも簡単に記載しておりますので、ご一読頂けたらと思います。

前年度も様々な事業者様より通報を頂き、早期発見、早期対応できた事例が数々ありました。

また協力店舗数、通報件数ともに年々増加しており、地域の皆様との高齢者見守りにおける連携の深まりを実感しております。

これも皆様のご理解とご協力によるものと深く感謝いたしております。

引き続き、今年度も変わらぬご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

枚方市地域包括支援センター〇〇〇

高齢者見守り110番活動評価(令和6年4月1日現在)

①協力店舗数内訳(令和5年4月～令和6年3月末累計)

枚方市内・分類別集計	店舗数
新聞配達店	35
飲食物販売店(宅配弁当)	22
乳飲料配達店	12
接骨院・整骨院・マッサージ店	31
コンビニ	35
喫茶店・レストラン	28
金融機関	78
スーパー	39
酒店	7
米店	6
電気店・ガスサービスショップ	29
薬局・薬店	115
商店街の各店舗	63
医療機関	148
不動産・賃貸業者	9
タクシー	2
歯科	135
その他	80
水道・関電・大阪ガス	3
合計	877



令和5年度・協力店舗様からの
通報総数は82件でした!

②通報件数と通報例、その後の対応(令和5年4月～令和6年3月)／通報総数 82件

新聞配達店 3件□

☎内容：ポストに新聞がたまっている。
→対応：入院していることが分かる。
関係者や家族に連絡し、
支援を検討した。

電気店・ガスサービスショップ3件

☎内容：風呂工事をしてほしいと一日に何度も長時間電話が入る。
→対応：ケアマネジャーに連絡。デイで入浴しており工事不要であることを共有。

医療機関 20件+

☎内容：受診が必要な方だが「お金がない」と言われ帰られた。
→対応：地域包括支援センターの連絡先を伝えてもらい、本人から連絡があり対応中。
☎内容：認知症と思われる方が今日3度来院し、同じような訴えをされていて心配。
→対応：関わりのあるケース。
個別地域ケア会議を開催した。
★認知機能・身体機能の低下を疑う報告が複数あり。

歯科 3件

☎内容：予約日でもないのに何度も来られる
→対応：ケアマネジャーに連絡し、
支援をお願いした。
☎内容：患者が夫婦ともしんどさを訴えている。
→対応：介護保険制度を紹介し、サービスにつなげた。

薬局・薬店 2件

喫茶店・レストラン1件

金融機関 28件

☎内容：亡くなった妻の相続手続きをしたいと2回来られたが、他界日が分からず話の内容から認知症が進んでいる。
→対応：すでに見守りを開始しており、訪問し様子を確認した。
☎内容：毎日「お金をおろしたい」と来られる。家族が金銭管理をしていることを説明しても理解いただけない。
→対応：個別地域ケア会議を開催し、関係者で支援方針を共有した。
★他、キャッシュカード・通帳・印鑑の紛失等、認知機能の低下を疑う報告が複数あり。

飲食物販売（宅配弁当）7件

☎内容：届けたお弁当が残っている。
→対応：安否確認の訪問により死亡されていた。
☎内容：配食費用が未払いとなっている。
→対応：ケアマネジャーに連絡し、支援をお願いした。
☎内容：集金時に体調が悪そうだった。
→対応：民生委員等につなげ地域で見守り中。

不動産・賃貸業者 10件

☎内容：以前から気にかけていた方。今日は普段より歩きづらそうで心配。
→対応：包括を紹介して下さり
本人から連絡が入り対応した。
☎内容：奥さんの介護で困っているようなので相談に乗ってあげてほしい。
→対応：夫に連絡。今は様子をみたいと言われ連絡待ち。

米店2件

スーパー1件、商店街各店舗2件

枚方市徘徊高齢者（行方不明者）SOSネットワーク評価票（通覧）

発動 ケースNo.	登録 番号	年齢	性別	事前 登録	要介 護認定	認知 症生 活自立度	行方不明 日時	行方不明 場所	発動依頼 日時	発動依頼 者	発動包括	発見日時	発見 区分注)	発見者	発見場所	移動 距離	移動 手段	行方不 明から 発見	発動か ら発見	特記事項
1	753	76	女	無	要介 護2	Ⅲa	4/11 8時	自宅	4/11 16時半	弟	美郷会	4/11 20時頃		後見人	自宅	不明	徒歩	12時	3時間半	
2	764	77	女	有	要介 護3	Ⅲa	7/3 8時頃	自宅兼店 舗	7/3 9時	娘	みどり	7/3 16時頃		従業員	イズミヤ	不明	徒歩	9時間	8時間	
3	772	79	女	無	要介 護3	Ⅳ	9/3 9時頃	お墓	9/3 9時半	家族	大阪高齢 者生協	9/4 14時頃		警察	ABC センター	不明	徒歩	18時間	18時間	
4																				
5																				
6																				
7																				
8																				
9																				
10																				
11																				
12																				

1. 総合的な方針

ニーズ・課題（前年度）
① ニーズに応じた住まいや、制度・社会資源に対する情報提供の必要がある。 ② 高齢者が尊厳ある生活を維持し、安心した生活と権利を守るため、消費者被害や虐待などに関し、迅速かつ適切に対応できるよう関係機関と連携を図り、被害発生の予防、早期発見・早期対応や地域への啓発などの必要がある。 ③ 一人暮らし高齢者、高齢者世帯の増加や介護者家族の多様性などから、地域で支援を必要とする高齢者を早期に発見するとともに、地域で支え合う体制づくりが必要である。 ④ 認知症高齢者の増加に伴い、尊厳のある自立した生活を維持し、住み慣れたまちで安心して暮らせるよう、認知症高齢者やその家族を支援していく必要がある。 徘徊など周辺症状のある高齢者の対応については家族や地域住民、医療関係者、介護保険事業者等、地域社会全体で取り組む必要がある。
取組方針・目標
① 施設空き情報の集約、制度・社会資源の情報集約と発信 ② 権利擁護事業の啓発 ❖ 高齢者虐待介入ネットワーク会議の開催 ❖ 高齢者虐待防止のための、地域住民や関係機関、地域包括支援センター内を含めた連携の強化とネットワークの構築 ❖ 権利擁護・成年後見制度等に関する関係機関との連携強化 ❖ 成年後見制度等の普及・適切な活用に関する検討 ❖ 消費者被害対策の強化及び関係機関との連携の継続 ③ 要介護者の早期発見・早期対応に向けた取り組み ❖ 高齢者見守り 110 番事業の活動 ❖ 地域住民へ地域包括支援センターの周知 ④ 徘徊高齢者の見守り支援 ❖ 枚方市徘徊高齢者（行方不明者）SOS ネットワーク事業の継続・普及

2. 取り組み内容別の方針

チ ャーム 名	権利擁護チーム
チ ャーム 構 成 員	社協ふれあい、聖徳園、サール・ナート、みどり、パナソニック
取 組 内 容	➤ 権利擁護に関するネットワークの強化 ・高齢者虐待介入ネットワーク会議を開催し、各関係機関とのネットワーク構築と強化を図る。 ・枚方市地域連携ネットワーク協議会及び相談支援部会に参加し、各関係機関との連携強化を図る。 ➤ 権利擁護の周知・普及に関する取り組み ・権利擁護（虐待防止、成年後見制度等）に関する周知・普及に関するチラシ、研修資料等の見直しを行う。 ・虐待介入における早期発見について市内の介護保険事業者を対象に研修を実施する。

チ ャーム 名	消費者被害対策・事業チーム
チ ャーム 構 成 員	安心苑、松徳会、美郷会、大阪高齢者生協、大潤会、東香会
取 組 内 容	➤ 高齢者見守り 110 番事業 ・見守り 110 番事業の協力店舗の拡大や相互協力のネットワークの構築を継続し、さらなる連携強化を図る。 ➤ 徘徊高齢者 SOS ネットワーク事業 ・枚方市徘徊高齢者(行方不明者)SOS ネットワーク事業を継続しながら、早期発見のためのネットワークの強化に努める。 ・現状の把握に努め、事業の円滑な運営に向けた対策を検討していく。 ・住民に事業をより身近に知っていただくため、周知啓発活動に努める。 ➤ 消費者被害対策に関する取り組み ・消費者安全確保地域協議会への参加し、関係機関とのネットワーク強化を図る。 ・気付きの目を増やし被害抑止を図るために、見守る側への消費者被害防止の周知を強化する。 ・消費生活センターと事例を通じて、連携の強化、対応力の強化を目指す。